

寅さん歩 その 23

東京の博物館めぐりー9



千代田区ー3

平野 武宏

千代田区の博物館の続きです。写真右上は千代田区にある国会議事堂です。多くある博物館(記念館・資料館・展示館等を総称します)から寅次郎の好みで選び、独断と偏見の紹介と感想です。博物館の多くは内部の撮影が禁止となっていますので詳細を知りたい方は各博物館のホームページをご覧ください。新型コロナウイルス感染拡大防止の「緊急事態宣言」で各博物館は休館中です。連日 100 人を超える新たな感染者が出ている東京都の小池知事は 4 月 25 日～5 月 6 日を「ステイホーム週間」と宣言しました。寅次郎が休館前に訪問した博物館を紹介しますので「おうちで博物館めぐり」をお楽しみください。関心のある博物館は平穏な日常が戻ったら訪問してください。入場料の記載なしは無料、最寄り駅は代表例と出口です。

東京 2020 オリンピック聖火リレー神奈川県コースのバーチャルウォーク進捗状況も報告します。

【三菱UFJ信託銀行 信託博物館】 千代田区丸の内 1-4-6

最寄り駅 東京駅丸の内北口

2015 年(平成 27 年)10 月三菱UFJ 信託銀行統合 10 周年を記念して開館。「大切な人や財産を守り、確実に引き継いでいきたい」という人々の願いから誕生した信託。信託の萌芽・源流から発展を概観するとともに社会を支える信託の世界を紹介しています。博物館の入口(写真下左)は日本工業倶楽部会館の正面入口脇にあります。隣は三菱UFJ 信託銀行本店ビルです。開館は平日 10 時～18 時(土・日・祝日等を除く)、写真下右はパンフレットです。



〔日本カメラ博物館〕 千代田区一番町 25 J C I I 一番町ビル

最寄駅 半蔵門線 半蔵門駅 4 番

千鳥ヶ淵 英国大使館の裏の J C I I (日本カメラ財団) ビルの地下 1 階にあります(写真右)。1 階は宝島社です。1989 年(平成元年)開館のカメラの発展史を伝える博物館で、明治・大正・昭和の初期のカメラ、戦後の電子化・デジタルカメラがずらり陳列されています。開館は 10 時~17 時。休館日は月曜日(祝日の場合は翌日)。入館料は一般 300 円、中学生以下無料です。千代田区ミューズ&シアターマップを提示すると 100 円割引です。隣のビルの J C I I フォトサロンも無料で入れます。写真下左はパンフレット、写真下右は案内チラシです。



〔衆議院 憲政記念館〕 千代田区永田町 1-1-1

最寄駅 有楽町線 永田町駅 2 番

憲政記念館は 1970 年(昭和 45 年)議会開設 80 周年を記念して、議会制民主主義について一般の認識を深めることを目的に 1972 年(昭和 47 年)3 月に開館しました。国会議事堂近くのこの地は江戸時代には加藤清正、井伊直弼が居住し、その後は参謀本部・陸軍省が置かれました。1952 年(昭和 27 年)衆議院の所管となり、1960 年(昭和 35 年)憲政の功労者 尾崎行雄を記念して「尾崎行雄記念館」が建設され衆議院に寄贈されました。その後、これを拡大し「憲政記念館」(写真下左)になったとのことです。

入口では憲政の神様 尾崎行雄（写真下右）がお出迎えです。「憲政の歩み」、「国会の仕組み」、「尾崎行雄の足跡」が映像や展示で学べます。



開館は 9 時 30 分～17 時、休館は毎月の末日と年末年始です。



〔国立劇場 伝統芸能情報館〕 千代田区隼町 4-1

最寄駅 半蔵門線 半蔵門駅 1・6 番

国立劇場の裏手にあります。写真下左は入口です。展示は 3 ヶ月ごとに入れ替わります。訪問時は「歌舞伎の四季」で歌舞伎の舞台で見られる四季の錦絵・衣装・小道具などが展示されていました。シアタースペースでは「国立劇場の案内」（13 分）や「歌舞伎公演」（約 60 分）の映像が楽しめます。誰もいないと独り占めで観賞出来ます。写真下右はチラシです。



開館は 10 時～18 時、休館日は 3 ヶ月ごとに決まりますので、ホームページをご確認ください。



〔日枝神社 宝物館〕 千代田区永田町 2-10-5

最寄駅 千代田線 赤坂駅 2 番

日枝神社は 1478 年（文明 10 年）太田道灌が江戸城築城に当たり川越山王社から勧請し江戸の鎮護としました。写真下左が本殿です。エスカレーター（上りのみ）でお参りできる高齢者にやさしい神社です。宝物館（写真下右）は 1978 年（昭和 53 年）江戸城内御鎮座 500 年の記念事業として本殿手前に造営されました。刀剣などの国宝・重要文化財、徳川将軍家の宝物が所蔵されています。宝物館の開館時間は 10 時～16 時、休館日は火・金曜日です。

寅さん歩 70 江戸・東京の祭--1（山王祭）をご参照ください。



〔神田明神 資料館〕 千代田区外神田 2-16-2

最寄駅 JR 御茶ノ水駅聖橋口

「神田明神の歴史」、「神田祭の変遷」、「江戸の年中行事についての絵巻物、浮世絵、古文書」などが展示されています。



社殿脇に位置する資料館の建物は写真上左ですが、現在の入口は写真上右の神田明神文化交流館で、1 階が受付です。

地下1階に下り、回廊に展示のスケッチ画や浮世絵を見ながら、資料館2階・3階へ入ります。すべてが自動照明で近づくと点灯します。開館は9時～16時、年中無休で入場料は一般300円、高・大学生200円です。

寅さん歩 58 健康ご利益めぐり-20 (千代田区) 及び寅さん歩-71 江戸・東京の祭-2 (神田祭) をご参照ください。

【こぼれ話】 神田明神の御祭神

神田明神は江戸総鎮守、東京都心108町会の総氏神さまで、ご祭神は

- 一の宮 大己貴命 (おおなむちのみこと) (だいこく様) 写真下左 境内にあり
- 二の宮 少彦名命 (すくなひこのみこと) (えびす様) 写真下中 境内にあり
- 三の宮 平将門命 (たいらのまさかどのみこと) (まさかど様)



写真上右は神田明神が最初に鎮座していた大手町にある将門塚です。大己貴命と少彦名命はともに力を合わせて日本の国づくりをされた方、平将門命は悪政に苦しむ庶民たちを自らの命をなげうって守られた東国の英雄です。平将門命は1874年(明治7年)にご祭神から外されましたが、1984年(昭和59年)ご祭神に復座されました。

【バーチャルウォーク途中報告】

八柳修之さんの東京2020オリンピック聖火リレー神奈川コース(380km)と東京都コース(160km)のバーチャルウォークがFWAホームページ「YR・四季の道」に掲載されました。



寅次郎、1月30日 神奈川県コースの箱根町芦ノ湖をスタート、箱根町、伊勢原市、小田原市、平塚市、茅ヶ崎市、藤沢市、三浦市、横須賀市、鎌倉市、海老名市、厚木市、相模原市を經由、4月25日 332Km 地点（川崎市等々力陸上競技場の5km 手前）に到着しました。この後は神奈川県コースのゴールの赤レンガ倉庫を目指します。ゴール後は東京都コースに挑戦します。

東京 2020 オリンピック・パラリンピックは 2021 年に延期となり、予定の聖火リレーは中止となりましたが、バーチャルウォークの聖火リレーは健在です。しばらくは新型コロナウイルスの感染拡大防止で例会が中止ですので、お散歩などの距離を累計して楽しむバーチャルウォークを始めませんか。

FWAのHP「YR・四季の道」には多くのバーチャルコースが掲載されています。お散歩では密閉・密集・密接の三密にならないようご注意ください！

次回は 東京の博物館めぐり-10 です。

平野 寅次郎 拝